

グリーンスローモビリティ実証調査事業の実施について

1、経 緯

国土交通省が、環境負荷が少なく、狭い路地も通行可能で、高齢者の移動手段や観光周遊などに活用できるグリーンスローモビリティ（通称：グリスロ）について、地方自治体を対象に一定期間無償貸与し実証調査を行う「グリーンスローモビリティの活用検討に向けた実証調査支援事業（募集 R3.6.25～7.26）」に応募したところ、9月10日付けで採択を受けた（全国で7自治体が採択）。

※車両レンタル費・貸出地までの輸送費・ドライバー講習費・ナンバー変更費・任意保険料は、国負担。実証に係るドライバー・充電費・調査費などは市負担。

2、採択事業の概要

(1) 事業名 あいのりが楽しい！コミュニティツーリング

～コミュニケーションツールとしての公共交通を考える。～

(2) 目的

- ・城下町高梁エリアで、小回りが利く移動手段として生活需要及び観光需要の実用性を検証する（また、住民と観光客のあいのりによるふれあい）。
- ・多くの市民に試乗体験してもらうことで、交通弱者の移動手段とあわせ、住民同士のコミュニケーションツールとして、乗ることが楽しい公共交通をテーマに実証を行う。
- ・また、市内の各地域コミュニティを舞台としたコミュニティツーリングの有用性と今後の地域への導入も視野に実証を行う。

(3) 実証期間 令和3年11月2日（火）～15日（月） 2週間

(4) 使用車両 電動7人乗りカート型グリスロ車両 2台

(5) 実証モデル地区

- ・高梁市街地をモデル地区として、主に次の場所を巡回するルートを設定し実施する。
○備中高梁駅 ○栄町商店街 ○本町筋 ○石火矢町ふるさと村 ○高梁市役所
○高梁郵便局 ○天満屋ポルカ など
- ・1周あたり、5km以内程度で設定する（時速12km程度で、約30分で周遊）。

(6) 運行方法

- ・10:00～12:00、13:00～15:00の時間帯を中心に一定のルートを連続的に巡回運行する。
- ・備中高梁駅など一定の停留所を設けるが、手挙げ式で乗車ができ、降車の時は乗務員に声掛けすることで、ルート上のどこでも乗車・降車が可能となるよう検討したい。
（乗降の安全面からフリー乗車区間などの設定も必要）
- ・運行業務は、バスタクシー事業者へ依頼する。

(7) 料 金

- ・試乗体験として無料とする。
- ・乗務員により乗車状況（乗降地や年代等）を記録するとともに、乗客にアンケート（後日投函により回収）を実施する。

グリーンスローモビリティとは？

グリーンスローモビリティとは、電動で、時速 20km 未満で公道を走る4人乗り以上のパブリックモビリティ。

【グリスロの5つの特長】

- ① Green … CO2 排出が少ない**電気自動車**
- ② Slow … **ゆっくり**なので、観光にぴったり
- ③ Safety … 速度制限で安全。**高齢者**も運転可
- ④ Small … 小型なので**狭い道**でも問題なし
- ⑤ Open … 窓がない開放感が乗って**楽しい**

国土交通省・環境省では、高齢者の移動手段の確保、観光客の利便性の高い周遊手段の確保等を図るため、実証調査と車両購入費補助により、環境にやさしいグリーンスローモビリティの普及を推進。

貸与予定の車両



グリーンスローモビリティ AR-07 ヤマハモーターパワープロダクツ(株)
全長：3,960mm 全幅：1,330mm 全高：1,840mm 最低地上高：115mm
バッテリータイプ：リチウムイオンポリマー電池
乗車人数：7人 登降坂性能：20度登降坂 走行速度：0～19km/h

グリーンஸ்ロモビリティ実証事業 通過時刻表

※20分ごとに午前6便・午後6便の運行 … グリスロ常時2台運行

乗客記録 … 乗車下車場所、年代、性別、住民・学生・観光客などの別
 アンケートの配布 … 郵便封筒入りのアンケートを乗客へ配布
 終了後、日誌の記入 … 様式別送、乗客からの要望・意見・トラブルなど

(始業時) ※始業点検

時間調整	0:01	0:01	0:01	0:01	0:01	0:01	0:01	0:01	0:01	0:01	0:01	0:01	0:01	0:01	0:01	0:01	0:01
区分	高梁市役所前	方谷記念館前	大杉病院前	武家屋敷観光駐車場	細屋川・観光物産館前	栄町商店街入口(駅前大通り側)	高梁郵便局前	ポルカ力満屋前	高梁中央病院前	備中高梁駅前	高梁市役所前						
1号	10:00 →	10:02 →	10:04 →	10:08 →	10:13 →	10:17 →	10:20 →	10:24 →	10:31 →	10:36 →	10:39 →						
2号	10:20 →	10:22 →	10:24 →	10:28 →	10:33 →	10:37 →	10:40 →	10:44 →	10:51 →	10:56 →	10:59 →						
1号	10:40 →	10:42 →	10:44 →	10:48 →	10:53 →	10:57 →	11:00 →	11:04 →	11:11 →	11:16 →	11:19 →						
2号	11:00 →	11:02 →	11:04 →	11:08 →	11:13 →	11:17 →	11:20 →	11:24 →	11:31 →	11:36 →	11:39 →						
1号	11:20 →	11:22 →	11:24 →	11:28 →	11:33 →	11:37 →	11:40 →	11:44 →	11:51 →	11:56 →	11:59 →						
2号	11:40 →	11:42 →	11:44 →	11:48 →	11:53 →	11:57 →	12:00 →	12:04 →	12:11 →	12:16 →	12:19 →						

(昼休憩) ※正宗車庫で追加充電

1号	13:20 →	13:22 →	13:24 →	13:28 →	13:33 →	13:37 →	13:40 →	13:44 →	13:51 →	13:56 →	13:59 →						
2号	13:40 →	13:42 →	13:44 →	13:48 →	13:53 →	13:57 →	14:00 →	14:04 →	14:11 →	14:16 →	14:19 →						
1号	14:00 →	14:02 →	14:04 →	14:08 →	14:13 →	14:17 →	14:20 →	14:24 →	14:31 →	14:36 →	14:39 →						
2号	14:20 →	14:22 →	14:24 →	14:28 →	14:33 →	14:37 →	14:40 →	14:44 →	14:51 →	14:56 →	14:59 →						
1号	14:40 →	14:42 →	14:44 →	14:48 →	14:53 →	14:57 →	15:00 →	15:04 →	15:11 →	15:16 →	15:19 →						
2号	15:00 →	15:02 →	15:04 →	15:08 →	15:13 →	15:17 →	15:20 →	15:24 →	15:31 →	15:36 →	15:39 →						

(終了後) ※正宗車庫でフル充電 (7~8時間)

Takahashi・Niimi

高梁・新見圏版

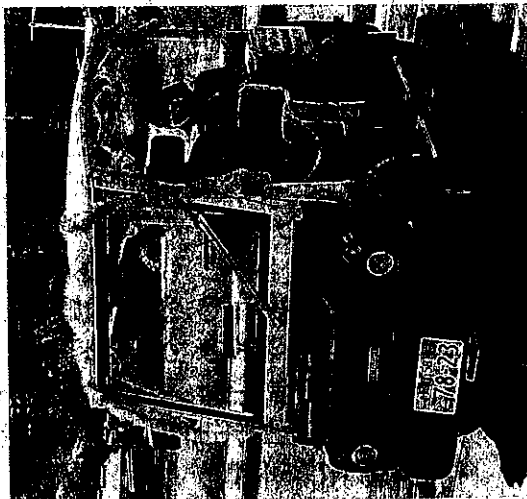
高梁市は、環境負荷が少なく、高齢者や観光客の新たな移動手段として注目される小型電気自動車「クリスロモビリティ(クリスロ)」の実証実験に乗り出す。国交省による本年度の支援事業(全国7市区)に採択され、試験車両が貸与される。11月2〜15日、市中心部を走らせ、2022年度以降の本格運用に向けて可能性を探る。(岡崎創史)

タリスロ市中心部周回

高梁市、来月2〜15日実証実験

クリスロは、バスが進められないような狭い路地での通行に適しており、窓がなく開放的な区間が特徴。最高時速20km/hで走ると、観光スポット、商業施設、ボルカ天満屋、ピアタラ(中原町)などを経由し、約40分かけて周回できる。

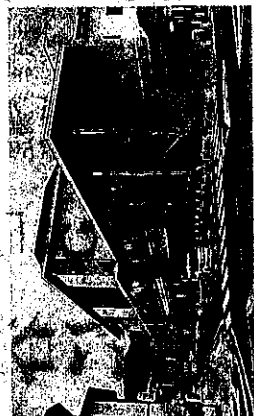
市が借り受けるのは、ゴルフカートのような乗り物。計画は、午前、午後にも各回



備前市で導入されたクリスロモビリティ。2020年10月

小型電気自動車 本格運用へ課題検証

実証実験と運行が予定されるJR備中高梁駅前



走らせる。運賃は無料だが、利用者にはルートや料金などについてのアンケートに答えてもらい、効果と課題を検証する。

実験結果を踏まえ、市は運行ルートや形態について交通事業者と協議を重ねていく。近藤隆則市長は「きめ細かい移動手段の確保につながり、観光客には高梁の町並みをゆっくり楽しんでもらえる。実験で幅広い意見を聞かせてほしい」と話している。

クリスロは昨年10月、備前市で県内初導入された。笠岡市でも今夏、実証実験が行われた。

求人広告掲載なら 新聞広告
岡山県 備前市 備前市北区内山1-2-9 TEL 086-861-1111